

安全運転 2024 9 No. 621

発行所・発行人 岡山県安全運転管理者協議会連合会
岡山県運行管理者協議会連合会

〒700-8512 岡山市北区内山下2-4-6
TEL.(086) 234-0110
定価1部75円(但し、会員の購読料は、会費に含めて徴収)

運動期間 令和6年9月21日(土)~30日(月)

秋の交通安全県民運動

交通ルール守って笑顔 晴れの国

9月30日(月)は
交通事故死

ゼロを目指す日

全国共通の重点

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

岡山県の重点

- 1 横断歩行者優先の徹底
- 2 運転中のスマートフォン等使用禁止の徹底
- 3 スピードダウンの励行
- 4 自転車の安全利用とヘルメット着用に向けた理解の推進

岡山県・岡山県交通安全対策協議会・(一財)岡山県交通安全協会

なぜ着用しない?
シートベルト!

令和5年中の四輪乗車中の事故死者は、20人。
そのうち、7人(35.0%)の方が、
シートベルトを着用していませんでした。
令和5年中全交通事故死者数 49人(前年対比-25人)

メール配信サービス無料登録のお願い

機関紙「安全運転」、最新の交通安全情報、講習会の情報などをメールで配信するサービスを令和6年10月1日から開始の予定です。右記の二次元コード、下記の(URL)から必要情報のご登録をお願いします。



ID: anzenunten
パスワード: driver

登録用URL <https://okym-ankan-unkan.gr.jp/regist/>

令和6年度

「安管・運管」交通安全スローガン 「気を抜くな ハンドル持つ手は 帰るまで」

秋の交通安全県民運動

交通事故死ゼロを目指す日 9月30日月

重点1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

- 夕暮れ時以降は歩行者の姿が運転者などから認識しにくくなります。外出する時には明るい目立つ色の服装と反射材を活用しよう。
- 歩行者も横断歩道を渡る、信号機に従うなど交通ルールを守り自らの注意で事故を防ごう。



重点2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

- 夕暮れ時以降は早めのライト点灯!夜間帯は速度を落とし、ハイビームとロービームの切り替えをこまめに行いましょう。
- 飲酒運転も、あおり運転も「絶対にしない、させない」! 飲酒運転も、あおり運転(妨害運転)も、重大事故につながる危険な行為です。一人ひとりが「絶対にしない、させない」という強い気持ちで根絶しましょう。



重点3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

- 自転車安全利用五則を守りましょう。

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



- 自転車の安全を確保するために定期的な点検整備を行いましょう。
- 万一が自転車事故を起こしたときに備え、損害賠償責任保険等に加入しましょう。
- 電動キックボード等の特定小型原動機付自転車を利用する時は、交通ルールを守り、ヘルメットを着用しましょう。



重点4 横断歩行者優先の徹底

- 横断歩道標識やダイヤモンドの先には、横断歩道があります。
- 横断歩道は歩行者優先。横断歩道を渡ろうとしている人や横断している人がいるときは、車は止まらなければいけません。
- 歩行者は、手を上げる、運転者にアイコンタクトを送るなど、運転者に渡ろうとする意思を伝えましょう。



重点5 運転中のスマートフォン等使用禁止の徹底

- 運転中にスマートフォンや携帯電話を手に持ち通話や画面注視といった「ながら」運転をしてはいけません。
- 「ながら」運転は重大な事故の原因となるためやめましょう。



重点6 スピードダウンの励行

- スピードを落とすことで、事故を未然に防ぎ、万一が事故にあったときの被害を軽減することができます。
- 危険に備えて安全に停止できる速度で運転しましょう。
- カーブの手前では、十分に速度を落としましょう。



重点7 自転車の安全利用とヘルメット着用に向けた理解の促進

- 自転車は車両の仲間です。歩行者や他の車両に迷惑や危険が及ばないように安全に利用しましょう。
- ヘルメットはあなたの命を守ります。ヘルメット非着用の場合、着用時と比べて事故での致死率が高くなっています。被害を軽減し自身を守るため、必ずヘルメットを着用しましょう。



安全運転・運行管理者選任事業所の交通事故 令和6年7末日現在

区分	人身事故件数	死者	傷者				
			重傷	軽傷	計		
安管事故	令和6年	192(7.0)	1(3.8)	19(5.9)	192(7.0)	211(6.8)	
	令和5年	156(5.8)	2(9.5)	22(6.2)	153(5.7)	175(5.8)	
	増減	数	36	-1	-3	39	36
		率	23.1		-13.6	25.5	20.6
運管事故	令和6年	89(3.3)	2(7.7)	9(2.8)	83(3.0)	92(3.0)	
	令和5年	74(2.8)	1(4.8)	12(3.4)	71(2.7)	83(2.7)	
	増減	数	15	1	-3	12	9
		率	20.3		-25.0	16.9	10.8
県下の全事故	令和6年	2,730	26	322	2,760	3,082	
	令和5年	2,675	21	355	2,678	3,033	
	増減	数	55	5	-33	82	49
		率	2.1	23.8	-9.3	3.1	1.6

(注) 安管・運管事故は、安全運転管理者・運行管理者選任事業所の従業員が起こした事故です。
() 内の数字は県下の全事故に対する構成率を示します。

令和7年度 安管・運管 交通安全スローガン募集!

安全運転管理者選任事業所並びに運行管理者選任事業所の従業員の交通安全意識の高揚を図ることを目的に交通安全スローガンを募集します。

今年も多数の応募をお待ちしております。

募集期間 令和6年7月1日から11月30日まで

募集部門 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの(自作、未発表のもの)
・運転マナーの向上 ・飲酒運転の根絶 ・シートベルト等着用率向上 ・交通秩序回復等
・歩行者優先横断歩道 ・早めのライト点灯

応募資格 安全運転管理者選任事業所並びに運行管理者選任事業所の従業員

応募方法 下記応募様式による

送り先・問い合わせ先 〒700-8512 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県警察本部交通企画課内
岡山県安全運転管理者協議会連合会、岡山県運行管理者協議会連合会
事務局 電話番号(086)234-0110(内5029) FAX(086)233-2524
Mail: okayama.ankan.unkan.rengoukai@gmail.com

送付方法 上記送り先へのMail、FAX、郵送または所轄の警察署交通課

発表 ・スローガンは、機関紙「安全運転」の表紙下部に、令和7年4月から令和8年2月号まで掲載します。
・最優秀賞・優秀賞・安管特別賞・運管特別賞・佳作に入賞された方は、スローガン・事業所名・お名前を4月号の「安全運転」に公表させていただきます。
・入賞者のスローガンは、両連合会の交通安全活動などにおいて使用させて頂く場合があります。ご了承くださいませ。

賞 ・最優秀賞 1点(5,000円分) ・優秀賞 2点(3,000円分) ・安管特別賞1点(2,000円分)
・運管特別賞1点(2,000円分) ・佳作 5点(1,000円分)
※最優秀賞・優秀賞には、賞状があります。副賞は商品券です。

参考 令和6年度安管・運管交通安全スローガン最優秀作品 **「気を抜くな ハンドル持つ手は 帰るまで」**

応募様式 ・下欄の応募用紙をご利用ください。
・応募作品多数の場合は、事業所所在地、連絡先電話番号等必要事項等ご記入の上、応募者 氏名、スローガンは、別紙に記載して応募をお願いします。

----- キリトリ -----

【令和7年度 安管・運管交通安全スローガン応募用紙】

事業所名			
事業所所在地	〒	岡山県	電話 担当者
区分	応募者氏名	スローガン	
1			
2			
3			

贖いの日々

当たり前のことを当たり前に

E・M 会社員(20代)

それはある年の9月「敬老の日」のことです。私はいつものように朝6時に家を出ました。

次の日が休日となり、その日は早く帰宅できる予定でしたが、急に欠員が生じたため、午後8時頃まで仕事をして、それから帰宅に向かいました。

祝日ということで道路はいつもより空いていました。そのため疲れと安心感から注意力が欠けてしまい、漫然と前車に追従する形で走行していました。

会社を出て40分くらい走ると、右折レーンのある片側四車線の交差点に差し掛かりました。

交差点を無理に通過しようと加速すると、前方に右折を始める車が見えました。

私は危険を感じ、急ブレーキをかけましたが、時速100キロ

メートルは出ていたため、間に合わず、右折車両の側面に衝突してしまいました。

「ドーン」という大きな衝突音と激しい衝撃があり、相手の車両は衝突地点から40メートルほど飛ばされ、私の車も3回転半してから、電柱にぶつかって止まりました。

事故直後、すぐ周りにいた人達が119番通報してくれたようで、間もなく到着した救急隊に被害者と私は救護されましたが、被害者の救護にあたった救急隊の方が「一人とも意識がない」と叫んでいたのです、大変な事故を起こしたと思いました。

その後、被害者の方2人が先に病院に運ばれ、私はほぼ無傷でしたが、救急隊の方が「大きな事故だから念のため」と言っ、て、病院

に搬送していただき検査を受けました。

病院で検査を受けていると、「被害者の方2人が亡くなられた」と医師と看護師が話しているのが聞こえてきました。

私は、その言葉を信じる事ができず、「助かってほしい」という気持ちしかありませんでした。

しかし、私の願いもむなしく、翌朝のテレビニュースで被害者の方お2人が亡くなったことを知り、頭が真っ白になりました。

警察を通じて、御遺族に謝罪をしたいとお願いしましたが、「今会々と、あなたに何をするかわからない」と言っ、て断られました。

その後も、保険会社や弁護士を通じて謝罪したいとお願いをしましたが、すべて断られました。

私は、事件の翌日から自分の犯した罪の大きさにショックを受け、部屋から出ることができませんでした。

本来ならば御遺族のもとに駆け付け、土下座して謝罪するべきところですが、何もできませんでした。

被害者のお2人は定年を過ぎ、第二の人生を楽しむため、あれこれと計画を立てていたようです。また、御遺族も被害者と過ごす日々を楽しみにしていたと思います。

私の不注意により、一瞬にして被害者の未来とご家族の楽しい団欒の場を奪ってしまいました。

裁判では、過失運転致死罪により、禁固2年4ヶ月の実刑判決を受けました。

私は車を運転することが日常生活の一部となり、しだいに運転に対する緊張感が薄れていたように思います。

そのため、漫然とした運転となり、右折車に対する注意が欠けていました。

運転に必要な「交通ルールを守る」という認識に欠けていたことが、今回の事件を招いた最大の原因です。そのため被害者お2人の尊い命を奪ってしまいました。

私は現在受刑生活の中で自分と向き合い、自分を良い方向に変えていくため反省の日々を過ごして

います。そして、今後は御遺族の心痛や悲しみ、やり場のない憤りを理解するよう努めていきます。そして、何が償いなのかを考え、一生を掛けて謝罪と償いを続けて行きたいと思っています。

今の私には何が「償い」なのか、まだ十分理解できていませんが、「当たり前」のことを当たり前に行う」ことで、私の誠意が御遺族に伝わればと思っています。

最後に大事件を起こした私が、皆さんに言える立場ではありませんが、読者の皆さんには「ハンドルを握ったら緊張感を持って、慎重な運転をお願いしたい」と思います。



つぐないの碑

あやまちを
反省し
社会人として
立直ることを
誓います

(市原刑務所内に設置)

(注) 一般財団法人 東京都交通安全協会発行

「贖いの日々」

— 交通事故の悲劇を繰り返さないために— から転載

無断転載を禁止します。

安全アロイ

秋の交通安全県民運動が始まります。

令和6年9月21日(土)~30日(月)

スローガン

「交通ルール
守って笑顔
晴れの国」



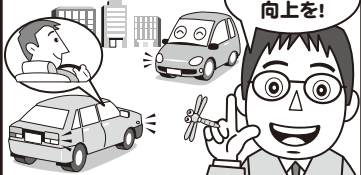
歩行者や自転車が見えにくくなります。早めのライト点灯を励行しよう。



スピードダウンを励行しよう。



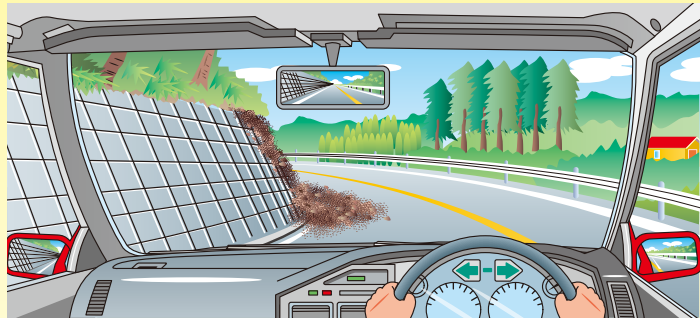
合図を確実に。交通マナーの向上を!



危険予知訓練を実施しよう

交通場面のイラストに基づいて、いくつかの危険を指摘してみましょう。

カーブの途中、道路一面に土砂が...



★状況

- ・片側1車線の対面道路を運転しています。見通しもよくありません。
- ・数日前に警報級の雨が降っていました。
- ・左カーブに差しかかると法面から土砂が道路に流れています。

Q1 どのような危険がありますか?

Q2 どのようなことに注意して運転をしますか?

※解答は7ページに掲載します。

新事故の心理・安全の心理

「心理的安全性」を脅かす誹謗中傷の負の連鎖

交流サイト(SNS)による没個性化現象に気づく時

NPO法人安全と安心心のまなびば 代表

川崎医療福祉大学 名誉教授

主幹総合交通心理士 健康心理士

金光義弘

はじめに

今年の8月は例年にない猛暑とパリオリンピックの熱戦の連続で、熱さ指数^{註1}もマックスに達していたように思います。睡眠不足や熱中症気味で体調を崩された方もおられるかもしれません。

(註1)「屋内で気温27℃」「湿度85%(湿度計28℃)」「無風」であれば、TV観戦の興奮度は別にして、「 $0.7 \times 27^\circ\text{C} + 0.3 \times 28^\circ\text{C}$ 」で暑さ指数≡WBG値は27.3℃になる。

オリンピックはスポーツの祭典であると同時に、その陰には悲喜こもごものドラマがあり、テレビ観戦する我々にも多彩な教材を提供してくれます。この原稿執筆段階までにも、男子体操団体戦の奇跡的な逆転優勝に続いて、その中心にいた岡慎之助選手の三冠獲得は圧巻でした。しかも彼が岡山の郷土出身と知って、一層我がことのような喜びを感じました。

こうしたアスリート選手の誇らしいニュースに混じって、例えば女子柔道52キロ級の阿部詩選手が優勝を確実視されながら、早い段階で姿を消した残念なケースもありました。たまたま観

ていたテレビ中継では、試合終了の挨拶もそこそこにコーチの胸に顔を埋め、悔しさをありつけたけの声を張り上げ号泣して表しました。試合場に響いた大声に込められた悔しさは、視聴者の胸にも十分届くものでしたが、その後ソーシャルメディアには、彼女に対する慰めや励ましの言葉とともに、多数の心が痛む中傷があつたようです。

それらを受けとめた金メダリストのお兄さんが、ソーシャルメディアを通して「本人が心を痛める言葉は慎んでもらいたい気持ちと共に、そこまで真剣に応援してくださいる国民に感謝の気持ちも忘れてはならない」という優しいコメントを出されたことが報じられました。

最近特にSNSによる匿名の誹謗中傷やフェイクニュースが増加し、標的になった人がいつのまにか健康な生活から、悲しみや後悔を抱き、分断や不幸の淵に追いやられます。この悪しき社会現象は、できるだけ早く食い止めなければならぬと思っております。

先月の本誌コラムで「心理的安全性」が担保される組織と社会についてお話

しました。(本誌8月号 表1と図1参照)

私たちは多様な社会単位のサイズに応じて、自由で心地よいチーム(職場等の小集団)を形成し、自立した個人が自由に発言し行動できる「心理的安全性」を担保しなければなりません。そのためには、各自の発言や存在に付随する4つの不安(無知、無能、邪魔、ネガティブ)を感じなくてよいチームの一員であるという安心感が不可欠であつたはずで、

ところがもしも、あなたのチーム(職場)の内や周囲にメンバーを誹謗中傷する他者がいるとしたら、しかもその他者は誰かわからない(匿名)者だとしたら「心理的安全性」は保障されずでしょうか。おわかりのように、匿名の誹謗中傷の度合いが増すほど「心理的安全性」は低下し、「非安全性」が高まるといふ関係になるのです(表1参照)。

その時あなたは沈黙と不動をきめこむメンバーに甘んじるでしょう。「雄弁は銀」に対して「沈黙は金」の喩えもありますが、沈黙が最良を意味するのではなく、雄弁であるよりも控えるの方が良いこともあるという比喩的表現であることご理解ください。

誹謗中傷が後を絶たない理由

では何故他者の心を傷つけ個人の尊厳を貶め、社会やチームの生産性を減じようとする悪行が後を絶たないのでしょうか。世界的風潮として、分断が進む一方で、双方が攻撃し合う武器としての交流サイト(SNS等)の普及が指摘されています。

武器を用いた戦いを非難する前に、

自分の身を晒すことのない安全な位置から、一方的に相手を攻撃する匿名戦法に快感を覚えるゲーム的感覚人間が増えているとしたら脅威です。少し単純化し過ぎているかもしれませんが、図1のような構図で誹謗中傷の増加現象を理解することができると思っています。

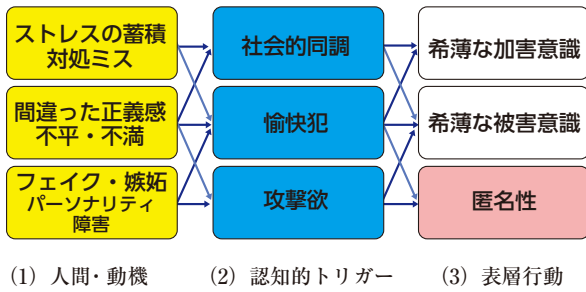
1) まず誹謗中傷に興味・関心を抱く人間像と初期動機の特徴がある
日常生活に満足できず、イライラ事がストレスサーになりネガティブな刺激に敏感になる
不平・不満の動機と歪んだ公平感や正義感が作用し、諦めや中庸感覚が持てない
場合によって嫉妬やフェイクニュースに惑わされやすい

2) 誹謗中傷の発信に認知的きつかけ(トリガー)に特徴的傾向がある
他のネット媒体等に取り上げられている誹謗中傷記事に共鳴しやすい社会的同調傾向
誹謗中傷されて落ち込んだり、立腹する相手を想像して優越感を持つ愉快犯傾向
相手の非を責め立てて弱い立場に立たされる弱者をさらに攻撃して優越感を感じる傾向

3) 実際の誹謗中傷行動に表層的な特徴がある
相手に対して誹謗中傷する自分が加害者となる罪の意識(加害者意識)が希薄
誹謗中傷を受ける相手が被害者となる心理的痛みの意識(被害者心理)が希薄

・誹謗中傷する自分の存在を隠し、

図1 誹謗中傷が後を絶たない理由



無関係者としての安全確保を図る匿名行動
 おわりに
 いずれにしても現在は、こうした理由で行動する人々が増加する傾向に対して、危機感をもって対応できる社会人に期待しなければならぬ時であると思います。
 誹謗中傷がどれほど仲間を傷つけ、チームング(仲間づくり)を損なう恐れがあるかに気づいてください。読者の皆様の日々の生活の中に「心理的安全性」のあるチームを一つでも多く、そのチームの輪をもっと広げてください。
 繰り返しになりますが「心理的安全性

表1 職場(チーム)の心理的非安全性尺度

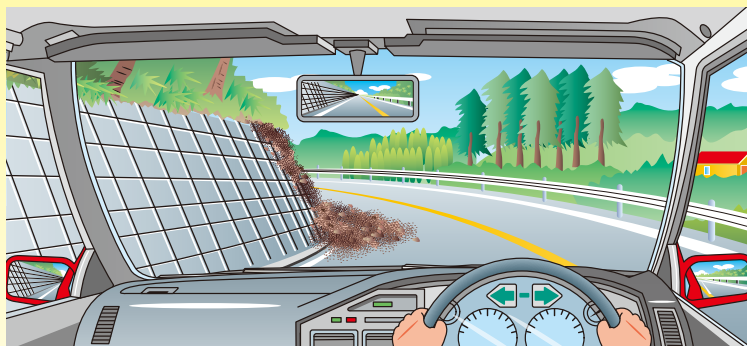
- ・1.このチームでは、ミスをしたら責められる
- ・2.このチームのメンバーが、自分から問題点や難しい課題を提起できない
- ・3.このチームでは、人と違うことを受け入れることがほとんどない
- ・4.このチームでは、リスクを冒(おか)したら安全性が保てない
- ・5.このチームでは、他のメンバーに助けを求めにくい
- ・6.このチームには、私の努力を意図的に無視する行動を取る人がいる
- ・7.このチームのメンバーと一緒に仕事をしていると、私に自信のあるスキルや才能が評価されず、活かされることがない

A.C.Edmondson 金光が改題

性」とは難しいことでも大袈裟なことでもありません。ただし政府が考えているような「誹謗中傷禁止法案」では、表面的に抑えられるとしても、根本的になくすことはできないと思います。
 本誌で二度にわたって触れたように、人間の深層的な動機から表出される違法行為である以上、子ども頃から他者を思いやる心のマナー教育を重視し、国民全体の民度のレベルを高めなければならぬと思うのです。今や没個性現象に隠れた誹謗中傷行為の改善に、真摯に取り組みなければならぬ時ではないでしょうか。

危険予知訓練を実施しよう (解答)

カーブの途中、道路一面に土砂が・・・



マミに気をつけよう

道路の条件は時間帯や気象、季節によって変化します。良い天候でも数日前の大雨の影響などからこのような変化が現れる場合があります。「道路条件は常に化する」事を忘れないようにしましょう。

不測の事態にも対処できる速度と気持ちの余裕を持ちましょう。

5ページに掲載した危険予知訓練の解答は次のとおりです。

Q1 どのような危険がありますか？

解答・土砂でタイヤがスリップし、車をコントロール出来なくなる。
 ・対向車と正面衝突する。

Q2 どのようなことに注意して運転をしますか？

解答・スリップしないように速度を落とし走行する。

メール配信サービス**無料**登録のお願い。



ID : anzenunten
パスワード : driver

登録用 URL <https://okym-ankan-unkan.gr.jp/regist/>

機関紙「安全運転」、最新の交通安全情報、講習会の情報などをメールで配信するサービスを令和6年10月1日から開始の予定です。上記の二次元コード、(URL) から必要情報のご登録をお願いします。



岡山県安全運転管理者協議会連合会 岡山県運行管理者協議会連合会 のホームページができました。

安全運転管理に役立つ最新の情報、データ、講習やセミナーのお知らせや募集など随時掲載・更新していきますのでぜひブックマークをして日々の安全運転管理に役立ててください。

詳しくはこちら▼



URL : okym-ankan-unkan.gr.jp